

農機具をより良く安全に使いましょう

草刈機とチェーンソー

- 混合燃料の割合を間違えるとエンジンに致命的なダメージを与えますから注意しましょう。
- チェーンソーのチェーンオイル量は点検しましょう。草刈機は竿の先端にグリスを入れるボルトがあります。時々グリスを入れましょう。
- 長期保管時の注意事項
 - ①雨ざらし放置はやめましょう。
 - ②燃料タンク内の混合燃料は抜いておきましょう。
 - ③保管は風通しの良い暗所をお願いします。燃料は劣化します。(古い燃料は機械に悪いです)
 - ④混合燃料は長期保管すると燃料とオイルが分離します。(どうしても使う場合はよく振って混ぜてから使いましょう)

背負動噴など (除草・予防の機械)

- 除草剤や予防の薬は機械にダメージを与えます。必ず一度、タンクに水を入れ、エンジンかけて流しましょう。
- 土壌消毒剤は、特に薬が強いので、取り扱いに注意するとともに、使用後は必ず水を通し、さらにその後軽油や灯油などの油性の高い液体を通して保管して下さい。

バッテリー動噴



- 質量：2.7kg
- 薬剤タンク容量：10L
- ラウンドノズルULV5対応。(別売)
- 付属ノズル：2頭口・カバー付除草ノズル
- リチウムイオンバッテリー2本標準装備
- 携帯ポーチ付属
- ⑰LSB100LiL-JA

メーカー希望小売価格各¥36,850(税込)
特別価格 **¥28,400(税込)**

ご注文・お問い合わせは農機センターへ
☎856-5400

利用センターでは、農機具の修理時に代替機(トラクター、動噴機、さく切り機)の無償貸し出しを行っています

ウッドチッパー



- エンジン最大出力：10.0馬力
- 最大処理径：120mm
- 自走クローラ式 セル仕様 二段階破砕方式
- マイコン制御 & 油圧駆動の送り込みで強力がつスムーズ
- ⑰KCM1225

メーカー希望小売価格¥1,254,000(税込)
特別価格 **¥1,003,200(税込)**

ハンマーナイフモア



- エンジン最大出力：7.0馬力
- 刈幅：600mm
- 刈高さ：0~100mm
- MH607K

メーカー希望小売価格各¥418,000(税込)
特別価格 **¥334,400(税込)**

J Aグループ神奈川推奨型式は少ない面積で多品目を栽培する県内の営農スタイルに適した型式として設定しました。
1台で広い用途に使える機種や、同価格帯のなかでも付属品が充実している値ごろ感のある機種をそろえ、メーカーからの一括大量仕入や型式集約による計画発注などで価格を抑えて、県下J Aで推進を強化している農機となっています。

営農だより

JAグループ神奈川 推奨型式のご案内

利用センター 鶴飼 淳

農機具には様々な種類の機械があります
今回、JAグループで取り組んでいる製品を
一部ご紹介いたします



刈払機(丸山製作所)



- 質量：3.9kg
- 排気量：21.0mL
- JA限定大型ポーチ付
- ⑱SRE271UT/K
- ⑲MB228P-JA

メーカー希望小売価格各¥57,200(税込)
特別価格 **¥38,500(税込)**

刈払機(やまびこ)



- 質量：4.6kg
- 排気量：25.4mL
- チップソー、ナイロンカッター(DS-B)標準装備
- ⑳SRE271GT/K

メーカー希望小売価格各¥61,600(税込)
特別価格 **¥44,000(税込)**

インバータ発電機



- 周波数：50/60Hz
- 出力：100V・1.6kVA
- 質量：20.0kg
- ㉑IEG1600M-Y/M

メーカー希望小売価格各¥231,000(税込)
特別価格 **¥127,300(税込)**

令和2年 JA農機ハウスローン ~農業のユメ、育みます~

適用期間：令和2年12月30日(水)まで!

利子補給適用で農業者応援金利(固定)

年0.2% 標準金利:1.2%

保証料別途 年0.25% *一括前払いの場合、保証料全額助成いたします。

JAバンク神奈川 保証料実質0%
保証料助成事業

JAが取扱うすべての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。

*一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象といりません。

●ご融資金額：3,000万円まで ●ご融資期間：一年以上15年以内
詳しくはお気軽に支店窓口へお問い合わせください。

応援

- ①軽トラックの購入にも!
- ②大型農業機械の購入にも!
- ③農業用の井戸・水道の設置にも!
- ④ハウスの建設費用にも!
- ⑤小型農業機械の購入にも!
- ⑥作業所・倉庫の設置にも!

*一定の条件のもとで、1か月以内の支払い済み資金にも対応いたします。

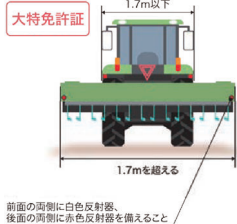


農作業機付き農耕トラクタの公道走行規制緩和にかかるお知らせ

道路運送車両法の保安基準が変更となり、農作業機付き農耕トラクタの公道走行が緩和され、「幅1.7メートルを超える作業機を装着した状態のトラクタを公道走行した場合、道路交通法により大型特殊免許(農耕用)が必要」となる等の法改正がされました。

大型特殊免許取得には、①運転免許センターで直接試験を受ける
②自動車教習所を経て運転免許センターで免許交付 ③県農業アカデミー(農耕用のみ)で受講する方法があります。

県農業アカデミー同免許取得に関するご相談等は利用センターまでお問い合わせください。



前面の両側に白色反射器、後面の両側に赤色反射器を備えること